

標茶町地球温暖化防止実行計画進行管理

◎平成24年度の状況（進行管理）を公表します。

	15年度使用量	24年度使用量	比較	削減率
ガソリン	49,656 ℓ	49,933 ℓ	277 ℓ	0.6 %
軽油	211,183 ℓ	272,604 ℓ	61,421 ℓ	29.1 %
灯油	258,382 ℓ	267,103 ℓ	8,721 ℓ	3.4 %
A重油	1,044,715 ℓ	753,943 ℓ	△ 290,772 ℓ	△ 27.8 %
LPガス	9,312 ・	7,523 ・	△ 1,789 ・	△ 19.2 %
電気	4,298,890 kwh	4,169,551 kwh	△ 129,339 kwh	△ 3.0 %
廃プラ一般	306 t	476.5 t	171 t	55.7 %
廃プラ産廃	0.18 t	4.46 t	4.28 t	2,377.8 %
廃油産廃	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0 %
CO ₂ 排出量	6,646,736 kg	6,450,052 kg	△ 196,684 kg	△ 2.96 %

実行計画の削減目標

6,646,736kg ⇒ △2.2% ⇒ 6,500,799kg

結果分析

基準年である平成15年度に比して、二酸化炭素排出量は197 t 減少し、削減目標である△2.2%を上回り約3%の減となりました。

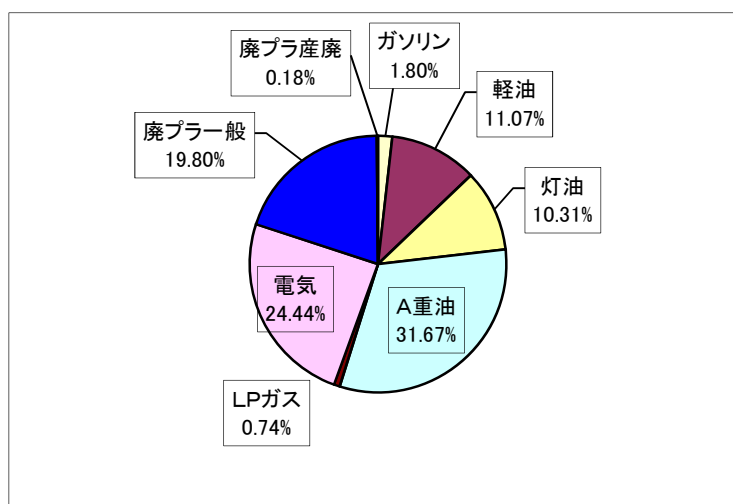
特にA重油・電気の削減率が大きくなっていますが、各施設ボイラーが灯油へ変更されていること、節電効果による減少が主因となっています。

廃プラについては、燃焼量が増加しており、また組成率の増加も合わせて排出量が増加傾向にあります。今後においても町民の皆さんにさらなる分別の協力を依頼していくこととします。

公用車の燃料については、エコドライブの実践がなされていますが、ガソリンと軽油の計では約30%の増加となっており、特に軽油使用量が伸びています。

今後の取組として、ごみ分別の広報、節電、省エネルギー、エコドライブを実践し、CO₂削減目標達成に向けて鋭意取組を進めてまいります。

24年度CO₂排出量構成比



○問い合わせ先

企画財政課企画調整係

015-485-2111(内221)